

機能区分	施策	No.	事業	取組	取組内容	実施時期	実施主体
共通	地域公共交通の利用促進	1	モビリティ・マネジメント	対象者に応じた講座等の充実	地域公共交通の優位性や有益性などの理解を深めてもらうため、市民や学生を対象とした出前講座や子育て世代を対象としたベビーカーによるバスの乗り方教室など、対象者に応じた講座等の充実に取り組みます。	継続	都市づくり推進課 バス事業者
				各種イベントの実施・参加	バス利用に繋がるファンづくりやきっかけづくりのため、車庫見学やバス車両の展示など、バスに触れ合う機会を提供する各種イベントの実施・参加に取り組みます。	継続	バス事業者
				運転免許証自主返納制度のPR	高齢者を対象に、警察を講師とする交通安全教室や市ホームページ、窓口等での冊子の配架等により運転免許証自主返納制度のPRに取り組みます。	継続	管理課
		2	案内・情報提供の充実	多様な媒体による案内・情報提供の充実	各種ウェブサイトやアプリ、フリーペーパー等の多様な媒体を通じて、運行情報だけでなく、観光等の魅力溢れる情報提供の充実に取り組みます。	継続	地域公共交通事業者 観光シティセールス課
				駅ターミナルにおける案内の高度化	接近情報等が確認できるバスロケーションシステムと連動した発車時刻案内板の設置やスマートバス停の設置など駅ターミナルにおける案内の高度化について検討します。	短期	バス事業者
	安全・安心な輸送体制の構築	3	地域公共交通のバリアフリー化	鉄道駅や鉄道車両のバリアフリー化	鉄道駅におけるエレベーターやエスカレーター等のバリアフリー設備の維持管理とともに、鉄道車両における扉の開閉予告装置や車内案内表示器の設置、車椅子スペースの拡大などのバリアフリー化に取り組みます。	長期	鉄道事業者
				バス・タクシー車両のバリアフリー化	高齢者や障がい者等の多様な方が利用しやすいよう、ノンステップバスやユニバーサルデザインタクシーの導入など、バス・タクシー車両のバリアフリー化に取り組みます。	長期	バス事業者 タクシー事業者
				乗務員等への研修の実施	移動に困難を抱える方への理解促進や配慮の意識醸成のため、乗務員等へのバリアフリーに係る研修の実施に取り組みます。	継続	地域公共交通事業者
		4	運転者の確保・育成	採用説明会の実施	地域公共交通の担い手確保のため、近隣自治体や事業者等との連携による採用活動として、説明会の実施について検討します。	短期 →継続	都市づくり推進課
				2種免許取得支援	バス事業やタクシー事業の運転に必要な2種免許の取得費用の継続的な支援に取り組みます。	継続	バス事業者 タクシー事業者
		5	環境負荷の低減	環境に配慮した低炭素型車両の導入	燃費効率の向上や環境負荷の低減を図るため、ハイブリッド車両やEV等の環境に配慮した低炭素型車両の導入に取り組みます。	長期	バス事業者 タクシー事業者
				カーボンニュートラル運行の実施	列車運行と駅施設などで使用する鉄道用電力を再生可能エネルギー由来の電力に置き換え、実質的にCO ₂ 排出量をゼロにするカーボンニュートラル運行の実施に取り組みます。	継続	鉄道事業者

		6	大規模災害時の緊急輸送体制等の確保	市バス車両活用による避難者の輸送体制の周知・啓発	出前講座や防災訓練等を通じて、市バス車両を活用した避難者輸送に関する周知・啓発に取り組みます。	継続	危機管理室
広域幹線	広域移動の活性化	7	輸送サービスの質的充実	QRコード乗車券の充実	乗車券のデジタル化による利便性向上策として、スマートフォンを用いて事前購入・利用（表示・タッチ）ができるQRコード乗車券の充実に取り組みます。	継続	鉄道事業者
				「KANSAI MaaS」の充実・周知	マルチモーダルでの乗換経路検索や電子チケット等のサービスをワンストップに提供し、関西に主要路線を持つ鉄道7社が運営する「KANSAI MaaS」について、継続的なサービスや機能の充実と周知に取り組みます。	継続	鉄道事業者
	鉄道の安全性向上	8	ホーム・車内の安全対策	可動式ホーム柵等の設置	ホームからの転落による列車との接触事故の防止などホーム上の安全性を高めるため、市内全駅への可動式ホーム柵等の設置に取り組みます。	長期	鉄道事業者
				車内防犯カメラの設置	車内トラブル対応や犯罪・迷惑行為の抑制につなげる車内セキュリティ強化のため、全ての車両への防犯カメラの設置に取り組みます。	長期	鉄道事業者
		9	鉄道施設の防災・減災対策	高架橋の耐震化	市内鉄道高架橋において国土交通省令等に基づき、耐震補強の対策が必要な箇所について調査するとともに、必要に応じた耐震化に取り組みます。	長期	鉄道事業者
地域幹線	市内移動の円滑化	10	利用しやすい運賃体系や支払いシステムの導入	キャッシュレス決済の導入	車載器（運賃箱）の更新に合わせて、クレジットカード決済やQRコード乗車券等の運賃のキャッシュレス決済について導入を検討します。	短期	バス事業者
				「Tsukica」を活用した多様な割引制度等の拡充	市営バス専用ICカード「Tsukica」を活用し、市営バスの乗り継ぎ割引や昼間割引の運用継続のほか、多様な割引制度等の拡充について検討します。	継続	バス事業者
				ライフステージに即した多様な割引乗車制度の継続	「妊婦特別運賃制度（こうのとりのバス）」「乳児保護者等特別運賃制度（かるがもバス）」「U-12、U-15おでかけバス」など、市民のライフステージに即した多様な割引乗車制度の継続的な運用に取り組みます。	継続	バス事業者
		11	高齢者、障がい者等の外出支援・利用促進	市営バス高齢者割引乗車券・無料乗車券制度の継続	高齢者の社会参加の促進を図るため、75歳以上の市民に市営バスの無料乗車券・70歳以上の市民に割引乗車券を交付する制度の継続的な運用に取り組みます。	継続	長寿介護課
				市営バス障がい者無料乗車券制度の継続	障がい者の社会参加の促進を図るため、市内在住の障がい者手帳所持者に市営バス無料乗車券を交付する制度の継続的な運用に取り組みます。	継続	障がい福祉課
		12	バス停の待合環境の改善・乗り継ぎ環境の整備	上屋及びベンチ等の設置	利用状況や歩道幅員等の道路条件、施設の経年劣化といった実情を踏まえた設置状況となるよう、計画的にバス停の上屋及びベンチ等の設置に取り組みます。	長期	バス事業者

	地域幹線の確保・維持	13	交通需要や市民生活に即した路線再編及びダイヤの適正化	市内循環路線の開設	市民ニーズや収支予測等を踏まえ、市内主要施設を循環する路線の開設について検討します。	短期	バス事業者
				ODデータに基づく効率的かつ公平なダイヤ編成	ODデータに基づく効率的かつ公平なダイヤ編成に継続して取り組みます。	継続	バス事業者
		14	山間地域における適切な交通手段の導入検討	檜田地区におけるデマンド交通導入実証実験	市営バス路線田能線の原大橋以北において、地域住民との協議を踏まえた新たな交通として、デマンド交通の実証運行に取り組みます。	短期	都市づくり推進課 バス事業者
				地域の移動手段の確保に向けた協議	山間地域における地域の移動手段の確保に向け、新たな交通手段の導入について地域住民との協議に取り組みます。	中期	都市づくり推進課 バス事業者
		15	市街化調整区域等運行路線における財政支援	生活交通路線維持事業補助金の交付	市営バス事業の経営健全化と市民福祉の維持向上のため、市街化調整区域を相当区間通っている一部市営バス路線において運行損失額に対する継続的な支援に取り組みます。	継続	財務管理室 都市づくり推進課
		16	新技術や新たな交通モードの導入に関する調査・研究	自動運転技術等に関する共同研究	市と民間会社で締結した連携協定に基づき、自動運転技術等の新たなモビリティの適応可能性等の検討を行うことで、高槻市の持続可能な交通体系のあり方に関する官民連携の研究に取り組みます。	長期	都市づくり推進課 バス事業者
面的交通	市内移動の活性化	17	タクシーの活用促進	高齢者向けタクシー配車アプリの使い方講座の実施	タクシー配車アプリの普及に向けて、高齢者向けのタクシー配車アプリの使い方講座の実施について検討します。	短期 →継続	都市づくり推進課 タクシー事業者
	幹線交通の補完	18	地域の特性に応じた新たな交通サービスの導入検討	地域主体型の移動手段創出の技術支援	ラストワンマイルや地域内移動等のきめ細かな移動需要に対して、自家用有償運送制度等の活用可能性について調査・研究を行うなど、地域主体型の移動手段創出の技術支援について検討します。	長期	都市づくり推進課

道路ネットワークの整備・改善による都市の骨格形成及び交通基盤の強靱化

施策	No.	事業	取組	取組内容	実施時期	実施主体
幹線道路ネットワーク等の形成	1	需要に応じた都市計画道路等の整備	都市計画道路の見直し	長期未着手の都市計画道路について、社会情勢の変化による計画の必要性や事業の実現性を踏まえ、関係機関と調整の上、必要に応じた都市計画道路の見直しに取り組みます。	継続	都市づくり推進課
			新名神高速道路の整備	交通利便性の更なる向上とともに、都市間連携の強化や地域経済の活性化を図るため、国土軸を形成する新名神高速道路の整備推進に取り組みます。	短期	NEXCO西日本
			広域・放射状・環状幹線道路の整備	広域・放射状・環状幹線道路ネットワークの形成に向けて、（都）富田奈佐原線（府道萩谷西五百住線）など、都市計画道路等の整備推進に取り組みます。	長期	道路課 大阪府茨木土木事務所 国土交通省近畿地方整備局
幹線道路等の渋滞緩和	2	渋滞対策の実施	交差点の改良	交通渋滞の要因となっている交差点において、交通処理能力の向上を図るため、右折レーンの設置など、交差点の改良について検討します。	長期	道路課 大阪府茨木土木事務所 国土交通省近畿地方整備局
			渋滞対策に関する関係者協議	府道16号大阪高槻線（市役所前交差点～唐崎北2丁目交差点）において、沿道への物流施設の立地による物流交通等の増加が懸念されることから、状況把握に取り組み、必要に応じた短期的な対応策の実施について検討します。	短期	都市づくり推進課

駅及びその周辺の一体的な都市づくりによる拠点における交通機能の充実

施策	No.	事業	取組	取組内容	実施時期	実施主体
歩行者中心の駅前空間の形成	1	歩きたくなるまちづくりの推進	富田まちなみ環境整備事業	「富田地区交通まちづくり基本構想」に基づき、富田らしい歴史と趣のあるまちなみを再創出し、地域の魅力を高めるため、鉄道駅と歴史資源を結ぶ経路の修景支援を継続的に実施します。	継続	都市づくり推進課
			景観形成資源の保全及び活用に係る制度の検討	良好な景観形成に向け、文化財保存活用地域計画区域である城下町エリアにおいて、風格と趣あるまちなみの形成に向け、景観形成資源の保全や創出、支援策について検討します。	短期	都市づくり推進課
			街路空間の再構築・利活用	居心地が良く魅力的な駅前空間の創出に向けて、官民連携による先進事例の調査・研究などに取り組み、街路空間の再構築や利活用の可能性について検討します。	長期	都市づくり推進課
	2	中心市街地への車両流入抑制	中心市街地における市営駐車場のあり方検討	中心市街地では、市営駐車場だけでなく民間駐車場も増加していることから、現在の市営駐車場の利用状況や周辺駐車場の状況把握をし、今後の施設のあり方の検討を行います。	長期	管理課
交通結節機能の強化・充実	3	高槻駅周辺のハブ機能の強化	JR高槻駅南地区の再整備のあり方検討	JR高槻駅南地区の再整備について、準備組合が事業計画素案の作成に着手することを受け、当該地区に求められる都市機能・都市基盤のあり方について整理・検討します。	短期	都市づくり推進課
	4	鉄道による地域分断の解消	鉄道高架化	交通及びまちづくりの課題解決に向け、関係機関や鉄道事業者との勉強会を開催し、鉄道高架化の可能性について検討します。	長期	都市づくり推進課

バリアフリー化や安全対策の継続的な実施による安全・安心な移動環境の整備

施策	No.	事業	取組	取組内容	実施時期	実施主体
移動等の円滑化	1	歩行空間の確保	歩行空間のバリアフリー化	歩道の新設・改良や視覚障がい者誘導用ブロック等の設置・更新など歩行空間のバリアフリー化を推進します。	長期	道路課 大阪府茨木土木事務所 国土交通省近畿地方整備局
			効果的な放置自転車対策の実施	民間事業者・商店街等と連携した駅周辺での街頭指導や放置自転車対策ポスターの掲示、自転車放置禁止区域内の公営・民営駐輪場マップの市HP掲載など、様々な手法を加えた啓発活動による放置自転車対策の実施に取り組みます。	継続	管理課
			商店街等の道路不正使用防止キャンペーンの実施	国土交通省が実施する「道路ふれあい月間」に併せて、高槻駅周辺において関係機関や団体と共同でビラ配布及び現地指導を行うなど、道路上の商品や看板等のはみ出しを防止する啓発活動の実施に取り組みます。	継続	管理課
	2	移動困難者の外出支援	心のバリアフリーの推進	ユニバーサルデザインの視点も踏まえながら、障がい者や高齢者等に対する理解を深めるため、市内小学校においてバリアフリー総合学習などを実施します。	継続	都市づくり推進課
			ゆずりあい駐車区画の整備促進	桃園町駐車場・高槻駅北地下駐車場に1箇所ずつ設置しているゆずりあい駐車区画について、利用状況やニーズ等を勘案し、整備を促進します。	継続	管理課
			市営駐車場における障がい者などに対する駐車料金減免制度の継続	障がい者などを対象に、市営駐車場において一時使用料金を減免する制度の継続的な運用に取り組みます。	継続	管理課
歩行者の安全確保	3	歩道の安全対策	無電柱化の推進	都市防災機能の向上や安全快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の形成のため、無電柱化の推進に取り組みます。	長期	道路課 大阪府茨木土木事務所 国土交通省近畿地方整備局
			ブロック塀等の撤去	ブロック塀等撤去工事にかかる費用の一部補助及び制度の周知啓発に取り組みます。	長期	審査指導課
	4	通学路の安全対策	路側帯のカラー化・更新	歩道の無い幹線通学路において、路側帯のカラー化や更新に取り組みます。	継続	道路課
			交差点部における支柱設置	歩道への車両侵入を抑制するため、幹線通学路の信号交差点部において支柱設置に取り組みます。	継続	道路課
			幹線通学路一斉点検調査の実施	各小学校において、毎年、保護者をはじめとする地域住民との協働のもと、防犯・交通安全・防災の観点から、幹線通学路の点検・調査の実施に取り組みます。	継続	学校安全課

多様な移動手段の活用による地域公共交通の補完

施策	No.	事業	取組	取組内容	実施時期	実施主体
自転車利用環境の向上	1	自転車通行空間の確保	自転車通行空間の整備・改善	自転車利用者のみならず、歩行者が安全・快適に通行できる道路交通環境の創出に向け、「たかつき自転車まちづくり実行計画」に基づき、自転車通行空間（矢羽根）の整備に取り組みます。	長期	道路課 大阪府茨木土木事務所 国土交通省近畿地方整備局
	2	駐輪環境の充実	需要に応じた駐輪サービスの充実	市立自転車駐車場において、2人乗り自転車に対する1階への優先駐車案内や駐輪区画の見直しを行うことで、需要に応じた駐輪サービスの充実に取り組みます。	継続	管理課
	3	自転車利用に関する意識啓発	自転車交通安全教育活動の充実	自転車事故防止と交通ルール遵守の徹底を図るため、高齢者や小・中・高校生など年齢層に応じた自転車交通安全教室の実施や教育コンテンツの充実に取り組みます。	継続	管理課
			自転車保険の加入促進	交通安全教室や街頭啓発、窓口等でのチラシ配架等による周知など、自転車保険への加入促進に取り組みます。	継続	管理課
			自転車安全利用の啓発活動の実施	「自転車安全利用の日」を中心に、関係機関と連携した事故多発交差点や駅等における交通ルールの周知・啓発活動を展開し、自転車安全利用に対する意識啓発の推進に取り組みます。	継続	管理課
	4	所有から共有への意識転換	シェアサービス等の活用	モビリティを所有せず、必要なときだけ利用する意識・行動の定着に向けて、公共性を有する交通手段としてシェアサイクル等のシェアサービスの活用の検討に取り組みます。	長期	都市づくり推進課 管理課
移動を支える多様な仕組みの構築	5	多様な主体との連携	福祉有償運送制度の周知	地域公共交通の利用が困難で、車いすを利用する高齢者や障がい者に対して、市社会福祉協議会が実施する福祉有償運送制度を活用した移送サービスの周知に取り組みます。	継続	長寿介護課 障がい福祉課
			施設送迎サービス等の活用	地域公共交通を補完する移動手段として、施設の利用者や企業の従業員を送迎するための輸送サービスやボランティア輸送等の活用可能性について、調査・研究に取り組みます。	長期	都市づくり推進課